

# 扇山小の具体的な教育活動

～「たかめあい たすけあい やりぬく」教育推進プラン～

## 「たかめあい」～「学び続ける子」を育てます。

### 子どもの学び意欲を育てます

本校は、「自ら考え、伝え合う子の育成～国語科における言語活動の工夫を通して～」を授業改善のためのテーマに掲げ、子どもたちに主体的な学びの姿勢を根づかせるよう指導していきます。言語能力の向上やコミュニケーション能力の向上を中心課題としておさえ、言語活動の充実を柱に取り組みしていきます。課題の明確化、課題の提示の工夫、子どもの思考のつながり、友だちと学び合う話し合い活動、学習の振り返りなど、授業改善に取り組みます。また、国語科で培った力が各教科にも生かせるように進めていきます。

学習指導要領の全面実施に合わせて授業時間を確保し、T・Tの計画的な配置や習熟度別指導によって、子ども一人ひとりにきめ細かい指導を行っていきます。



### 朝の読書活動（5分読書）

子どもたちの読解力、表現力の育成をねらいに朝の活動の中に読書を取り入れています。毎朝5分間を読書の時間とし、先生方も一緒に読書することにしています。また、各学級にブックトラックを、各階の「ひろば」には図書室の本を置き、読書環境の充実を図るよう努力していきます。道立図書館と連携してブックフェスティバルを開催し、しかけ絵本等読書の幅を広げるきっかけとしていきます。さらに、学校支援ボランティアのお母さん方による読み聞かせも定期的に実施していただいています。

### 子ども一人ひとりのニーズに合わせた支援

子ども一人ひとりの状況を的確に把握し、子ども一人ひとりのニーズに合わせた支援に努め、全職員で適切な支援をしていく体制を作っていきます。また、ことばの教室とも連携して子どもの実態の把握、支援体制を作っていきます。

- ・個別の指導計画、個別の教育支援計画（すくらむ）による支援の工夫
- ・多様な人との交流
- ・関係機関との連携、校内支援体制の確立
- ・幼稚園、保育所、中学校との連携



### 基本的な学習態度の徹底と家庭学習の充実・習慣化

基礎的、基本的な知識や技能の定着を図るため、「国語の基本」「算数の基本」を設定し、指導のポイントを

低学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指名されたら「はい」と元気よく返事をする</li> <li>○ 速やかに起立する</li> <li>* その場で発言する場合はイスは入れない</li> <li>○ 全員に聞こえる声で話す</li> <li>○ 下を向かずにはっきりと最後まで話す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話し手の方を見て、最後までしっかり聞く</li> <li>○ 聞き取れない場合には「もう一度言って下さい」などと聞き直す</li> <li>○ 発表後「同じです」「他にもあります」「付け足します」など、反応をする</li> </ul>
中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 聞き手を意識しながら、声の大きさや速さに気を付けて話す</li> <li>○ 理由を明確にして意見を述べる</li> <li>○ 聞き手や場に応じて適切な言葉を使い、それらの状況を考えて話す</li> <li>○ 簡潔に意見を述べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話し手を見て、しっかり聞き取る</li> <li>○ 自分の意見を持ち、それと比較しながら聞く</li> <li>○ 理解できる内容にはうなずく等態度で表現する</li> <li>○ 話が終わったら、「質問があります」などと自分の意見を明確にする</li> </ul>
高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 聞き手や場に応じて適切な言葉を使い、それらの状況を考えて話す</li> <li>○ 簡潔に意見を述べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話し手を見て、自分の考えと比べながら聞き、それに対する意見を持つ</li> <li>○ 必要に応じてメモをとり、</li> </ul>

明確にし、授業を進めています。国語では漢字や音読、話し合いの手立てを、算数では計算を中心に指導のポイントを明示し指導に当たっています。

基本的な学習の態度についても、その指導の徹底を図っていきます。

また、家庭学習の充実のために「家庭を学びの環境に」の冊子を作成しました。各家庭に配布し、学校と家庭が協力して、計画的に、継続的に取り組んでいけるように働きかけます。

### 道徳教育の推進

豊かな心を育てる道徳教育の推進を図っていきます。道徳の授業の改善を図るために、道徳の授業



参観(参観日)や「心のノート」の活用、地域人材の活用などを図ります。

## 「たすけあい」～「協力し合う子」をつくります。

### 富良野の自然・産業等の教育資源を教材とした多様な活動の工夫

地域や地域の人たちとの体験活動の取組を進めていきます。また、扇山小学校に設置されている施設や設備を活用して環境教育にも力を入れていきます。農業体験活動では、JA富良野青年部やすばるの里のご協力を得て、「ふるさと農業体験」を行います。



- 3年：富良野の観光再発見，独居老人との交流
- 4年：ピオトープ「希望の森」に命がいったい  
ふるの芸術祭への取組
- 5年：ふるさと農業体験，住みよいまちづくり
- 6年：エネルギー環境教育～太陽光パネルを活用して～

総合的な学習の時間の学習の一環として進めていきます。

### 表現・発表活動

日常の学習成果の総合的な発表の場として表現力を高め，個性の伸長を図り，創造性を養う場として取り組みます。

総合的な学習との関連を図り，総合的な学習の時間での取り組みの成果も発表します。また，様々な活動の中で特に優れた成績を残したものについては，全校集会などの場で積極的に表彰していきます。



### スクールバンド，全校音楽（音楽委員会）

扇山小学校の子どもたちの絆を深めるための一つとして，今年も全校音楽に取り組みます。各学期に全校合唱の曲を決め，各クラスで練習します。全校集会でも練習し，学芸会などでその成果を発表します。歌声を通して豊かな表現に導きたいと考えています。スクールバンドは6年生の子どもたちで編成し，運動会，平和行進，ハそ祭りなどで演奏行進を行います。富良野市音楽発表会でも練習の成果を発表します。

### 全校集会，児童会の活動

全校集会は月1回昼休みに行き，全校音楽の練習，各種表彰などを行います。また，児童会各委員会毎に企画した集会活動も行います。ボランティア委員会では，リングプル，エコキャップの回収やユニセフ募金にも取り組みます。1年生を迎える会，6年生を送る会の取組も行います。

### 基本的な生活習慣の定着を

楽しく，決まりある学校生活のための基本的な生活習慣について指導していきます。あいさつ，言葉遣い，礼儀作法，廊下歩行などの指導に努めます。月目標を設定し，習慣化を図るとともに指導の徹底を図ります。

### 教育相談

日常的な子どもとの会話を大切にし，普段なかなか話せない子どもたちの学校での生活や学習での悩みなどを担任と子どもがじっくり話し合う機会を設定していきます。子どもと向き合い，月例会などで子どもへの理解を職員全員で深め，いじめの早期発見やその後の指導などにも役立てていきます。

## 「やりぬく」～「体をきたえる子」を育てます。

### 元気に運動し丈夫な体作りのために

様々な運動に積極的に取り組ませ，子どもたちの体力の向上を図って明るく健康的な体作りを進めます。

- 体育の授業での学年に合わせた体力づくり，休み時間，放課後などに継続しての取組（学級，学年で）
- 運動会，遠足の取組，体育委員会のイベント，運動能力測定

などを進めていきます。また，学年別にマラソン大会を実施したり，水泳教室，スキー教室などをしたり，季節や富良野の環境に合わせた取組も行っていきます。



沖縄・宜野座小へ雪を送る交流や富良野東中との合唱による交流は本年度も行います。

## 食育の推進、性教育指導

食べ物の働きや栄養についての理解を深め、楽しい食事を通して望ましい人間関係や豊かな心を育てるために、食育の推進に努めます。年間指導計画を作成し、学級指導や生活科・総合的な学習の時間、給食の時間での指導を行っています。栽培園(ふれあい園)の活動でも関連した指導を行っています。

また、生命を学習し、自分や他の命の大切さ、個人差や性差を知り互いに尊重し、認めることができるように性の指導を行っています。各学年とも指導計画に沿って、学級活動や保健などの時間に指導していきます。



## 縦割り一斉清掃の取組

清掃活動を通して、仕事の手順・正しい用具の使い方・時間内での処理の仕方を学び、縦割り清掃を通して協力の意義や勤労の大切さを体得させるように努めます。全校児童(1・6年、2・5年、3・4年)による縦割り一斉清掃活動を、昼(13:00~13:15)に行っています。

## 健康で安全な学校生活のために

### 交通安全指導の徹底

子どもの安全を確保ために、交通安全教室を富良野自動車学校の協力で行うなど、国道に面する扇山小の実態を考慮して交通安全指導に力を入れています。教職員による下校時指導・



街頭指導のほかに、PTAによる交通安全

街頭指導も行なっています。さらに子どもたちをとりまく輪を広げ、地域全体で子どもたちを育てる意識を高めていきたいと考え、「子どもネットワーク」を地域の皆様と組織し、子どもの見守りにも協力していただいています。「子どもネットワーク」は交通安全だけでなく、不審者対策等にもご協力いただいています。子どもたちと顔見知りでどこでも声がけられる地域であることは、安全確保の上からも望ましい環境と考えられます。

### 安全確保の取組

子どもたちの安全確保のために、避難訓練や防犯訓練の実施をします。火災や地震時の避難や学校に不審者の侵入などに備えての訓練です。また、下校時の指導(交通安全を含めて)集団下校訓練など

登下校の安全確保についても指導をしていきます。危機管理マニュアルの周知を図っていきます。緊急連絡のための携帯電話一斉送受信ができる「まちComiメール」の活用を進めます。

### 地域とともに歩む取組

児童の調和のとれた心身の健全育成のため、子どもたちの安全確保など地域の自然や社会、人々とかかわり合う活動を大切にしたいと考えます。ふるさとに密着した行事への積極的な参加を呼び掛けていきます。

- ・扇山小おやじの会(冬のイベント、扇山盆踊りなど)

## 開かれた学校をめざして~教育活動を広く伝えます。

### 家庭・地域との連携

学校の教育活動の様子を広く地域住民の方に知ってもらうために、「学校だより」を地域に配布します。年間12回発行し、学校の教育方針や子どもの様子をお知らせしています。学校の教育活動全般(教育活動推進プラン)についての「学校関係者評価」を実施していきます。保護者や地域の生の声を聞かせていただくことで、より質の高い教育活動の展開が図れるものと期待しています。広報活動を通して学校を知っていただき、学校への愛着を醸成するとともに、学校の教育活動へのご意見やアイデアをいただき、情報の送受信を行っていきたく考えています。

### 校内の環境、ホームページ

子どもの成長や1年間の歩みなどを中心に明るく楽しい学校にふさわしい校内掲示の工夫に取り組んでいます。学校の教育活動を幅広く紹介する扇山小学校のホームページを開設していきます。

